

令和7年度「広報こまつ」印刷製本業務 評価基準及び審査 総合得点結果

評価項目	A社	B社	C社
1. 編集・デザイン・レイアウト			
(1)[コンセプト] 業務のコンセプトを十分に理解して編集しているか (満点 10点)	8	9	8
(2)[デザイン] 対象となる年代の市民が好むデザインになっているか (満点 10点)	7	10	8
(3)[デザイン] 内容やテーマのイメージに合ったデザインになっているか (満点 10点)	7	9	8
(4)[レイアウト] 紙面全体の記事・写真・余白などの配置はバランスが取れているか (満点 10点)	7	8	8
(5)[レイアウト] タイトルや見出し、リード文の大きさ、行間、配置は適正か (満点 10点)	7	8	8
(6)[写真・イラスト] 写真やイラストの分量、使い方は適切か (満点 10点)	7	8	8
(7)[色使い] 4色刷りを生かしつつ、見やすく工夫しているか (満点 10点)	7	9	8
(8)[色使い] 目にやさしい紙面づくりに配慮しているか (満点 10点)	6	9	9
小計(2)	54	68	64

2. 独自提案の魅力性			
(1)[提案価値] 小松市にとって有意義で、効果的な提案となっているか (満点 10点)	6	9	9
小計(1)	6	9	9

3. 費用面			
見積額が低い業者から順に価格点「10点(1位)」「8点(2位)」「6点(3位)」「4点(4位)」を加点する。	6	10	8
小計(3)	6	10	8

合 計 (1)+(2)+(3)	66	87	81
	3位	1位	2位

<審査講評>

A社	<p>紙質が気になった。 色があざやかすぎて、文字が入ってきにくい。 レイアウトがやや単調。 文字も太字と細字を使い分けると情報としてのメリハリもつく。 色のチョイスが若者向けで少し年配にはきついかもかもしれない。 メリハリのある紙面で読みたくなるようなインパクトがあった。 高齢世代には配色がきついように感じたが、若い世代にはとてもよい紙面だと思われる。 ビビッドカラーや写真の丸抜きが使われ、若年層が好む可愛いデザインになっている。 全体的に彩度が非常に高く目を引く半面、余白の少なさもあり読みづらさを感じた。 付加価値提案が平凡に感じる。</p>
B社	<p>レイアウトが見やすい。 目にやさしい色づかいで読みやすい。 見開きを効果的に活かしたレイアウトで、洗練されている。 幅広い世代に好まれるデザイン。 見開きの2、3ページめのレイアウトが斬新で、ワクワクさせるデザインだと感じた。 内容ごとに色分けもされていて見やすい。色づかいも優しい。 余白が多く、読みやすく、どの世代にも受け入れられる紙面だと感じた。 イラスト多用でわかりやすいが、若い世代に訴えるには同世代の写真をもっと入れるなどした方が受けが良いように思われる。 写真や文字の構成がダイナミックで見開きページに勢いを感じられる。 素材の色使いやサイズの工夫で見やすくまとめている。 表示をはじめとするデザインが最も対象を理解したものとなっており、レイアウトも読みやすいと感じた。 SNSに対応した提案が良い。</p>
C社	<p>付加価値提案が魅力的。 全体的に落ちついたトーンで読みやすい。 整理されたレイアウトで情報が入ってきやすい。 イラストが親しみやすい効果を生んでいる。 ページ毎に内容が分けられていて見やすさはあるが、レイアウトがやや単調に感じた。 表紙へのこだわりが感じられ、若い世代に訴求しているのはよかった。 特集ページは少し単調に感じるのと、縦書きのレイアウトが読みづらく、本文は基本的に横の方がよいのではと思った。 縦文字をメインに安定感のあるレイアウトとなっている。 中彩度、中明度のグレイッシュなトーンで穏やかで優しい雰囲気仕上がっている。 文章のレイアウトやデザインが特に読みやすいと感じた。 全体の色使いは自然で良いが、赤～黄～緑の使い分けに少しユニバーサルカラーへの配慮が必要では。</p>
全体	<p>全体的にデザイン力が上がってきていて良いなと思った。 それぞれ工夫が感じられ興味深く拝見した。 楽し気な紙面構成で、どこも印象良く感じた。</p>